

<p>【イベント名】 医工連携 4 年生講義</p>	<p>【概要】 医学部 4 年生を対象に、東北大学病院のDr. 川滝からの遠隔講義が行われた。先天性心疾患における胎児期の早期診断の重要性や、胎児エコー診断を学習するための遠隔教育の有用性について講義がなされた。東北大学では今回新しく導入したテレビ会議システムを初めて使い、胎児エコーの動画を使用したプレゼンテーションがスムーズに配信された。</p>
<p>【期日】 2016.05.31</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、 東北大学（日本）</p>	

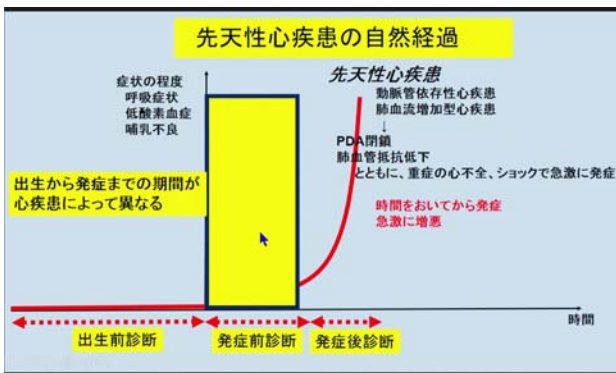


九州大学病院からコメントするDr. 清水（左）。

東北大学から講義を行ったDr. 川滝（右）。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



提示された先天性心疾患の自然経過に関するスライド。

提示されたエコー映像を用いたハンズオンセミナーの動画。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院にて講義に参加する学生。

次回の授業の説明をするDr. 麻生（左）。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院